

自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。
(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人を関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。
関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホームじゃんけんぽん

(ユニット名) チョコユニット

記入者(管理者)
氏名 今村 タマキ

評価完了日 平成 20年 6月 28日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.理念に基づく運営					
1.理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	(自己評価)		
			経営理念は事務所内に掲示し、各自理念に沿った行動を心がけている。		
			(外部評価)		
			「地域との交流を通じて、利用者の明るく楽しい生活を支援する」という事業所の基本方針に沿って、理念が作られている。		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	(自己評価)		
			ミーティング時確認し合っている。また、リーダー会等でも状況把握がある。		
			(外部評価)		
			居間に事業所の理念を掲示されている。		事業所では今後、ユニット会等の職員が集まる機会に、基本方針や理念について話し合いを行う予定となっている。さらに、職員が一丸となってケアを実践するためにも、「事業所の目指すこと」を共有する仕組み作りが期待される。
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえよう取り組んでいる	(自己評価)		
			運営推進会議において理念に沿った各種活動や取組を随時報告している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
2. 地域との支えあい					
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) ホーム近くでお会いするご近所の方々へは日常のあいさつを行い、玄関をオープンにし、施設内の様子がいつでも見学でき、気軽に立ち寄れるよう努めている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 地域との交流は少ない状態です。 (外部評価) 事業所の夏祭りに近所の方を招待し、一緒に楽しめました。それらをきっかけに顔馴染みになり、外の掃除時や散歩の際にはあいさつを交わしたり、声をかけていただけるようになった。		地域行事、活動などの地域たより等などで情報を集め、交流に努めたい。 今後は、地域の催しにも積極的に参加し、さらに交流を広げていきたいと考えておられた。
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 取組ができていない。		
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 評価表に目を通し、職員全員で話し合いを持っている。 (外部評価) すべての職員で自己評価に取り組まれた。管理者が代わりに、3ヶ月が経ち、管理者は、自己評価に取り組み、日常業務等のマニュアル整備の必要性等を感じておられた。		職員全員の評価表の理解度の平均化を図りたい。 今後、評価結果や家族アンケートの集計結果等を、貴事業所のサービスの質の向上につなげていけるような取り組みが期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの 実際、評価への取り組み状況等について報 告や話し合いを行い、そこでの意見をサー ビス向上に活かしている	(自己評価)		
			運営推進会議を活かしきれていない。		運営推進会議の活用、内容の充実に努め、利用者サー ビスの向上に努めたい。
			(外部評価)		
			会議では、外部の講師をお招きして感染症等について お話をいただき、その後の会議で事業所での感染症対 策を報告された。現在、会議を開催されているが、地 域の方の参加や意見等は少なめである。		さらに、地域の方にも出席いただけるような働きかけ の工夫や会議の進め方等についても検討を重ねていか れることが期待される。いろいろな立場の方からの意 見を引き出せるような会議のすすめ方についても工夫 を重ねてみてほしい。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議 以外にも行き来する機会をつくり、市町村 とともにサービスの質の向上に取り組んで いる	(自己評価)		
			松山市高齢福祉課との情報交換程度。		その他の市町村担当者との交流を推進し、サービス向 上に結び付たい。
			(外部評価)		
			市の高齢福祉課とは連絡を取り、運営上の課題など相 談に乗ってもらっている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業 や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、 個々の必要性を関係者と話し合い、必要な 人にはそれらを活用できるよう支援してい る	(自己評価)		
			勉強不足		勉強会による不足分の強化を図る。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法 について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や 事業所内で虐待が見過ごされることがない よう注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			学ぶ機会はないが、虐待に関しては注意し防止に努め ている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) ケアマネによる契約時の内容説明による納得、商人を頂いている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 利用者の日々の会話の中で意見や不満に耳を傾け、ミーティングで話し合いを行っている。また、利用者家族からの要求等についても随時取り組んでいる。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 利用者家族の来所時には、必ず健康状態、金銭管理等は報告している。		
			(外部評価) 2か月に1回、行事の様子の写真を載せた「たより」をご家族に送付されている。来訪の難しいご家族には、お手紙でご本人の様子を報告されている。		さらに、事業所での利用者の生活ぶりがよくわかるような「たより」等についても、工夫を重ねていかれることが期待される。
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) ご家族の来所時に希望や意見を聞き、出来る限り希望に添えるよう努力する。		
			(外部評価) ご家族からの意見や要望事項は、事業所のサービスの改善のため前向きに捉え、施設長・各ユニットの責任者で話し合われている。		又、家族会で認知症の勉強会を行うこと等も検討されている。ご家族も事業所の取り組みにかかわる機会作り等も期待される。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) リーダー会にて各ユニットより職員意見の聞き取りが行われている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 人員数の関係から、対応しきれない部分あり、すべてを満たすことは、難しいのが現状です。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 利用者への配慮に十分応えられていない状態もあります。 (外部評価) 3か月前に管理者が交代されている。職員がユニット間で異動する場合は、利用者には会いに行かれることもある。		大幅な異動はさけ、利用者への不安を出来るだけ少なくする。 さらに、職員が代わることでの利用者へのダメージについて話し合われてみてほしい。職員の離職等を防止するような策についても、工夫と検討を重ねていられることが期待される。
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 運営者が職員の勤務実績から随時計画的に研修等の参加を実施している。 (外部評価) 研修の案内を職員が目にしやすい場所に掲示し、参加者を募っておられる。職員は、最近受講した外部研修で「利用者のできることを見極め支援し、ご本人に自信を持ってもらうことの大切さ」を学ばれた。		今後は、さらなる職員の知識等の向上を目指して、内部の勉強会も充実させたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)	
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)			
				現在は交流は行っていない。		
			(外部評価)			
					研修時に知り合いとなった他事業所との交流を、すすめていく予定となっている。さらに、貴事業所のサービスの質の向上に向けて、交流を広げていかれることが期待される。	
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)			
				個人レベルでの休日利用によるストレス解消の工夫をしているのが現状です。		
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)			
				ユニットの状況把握と個人の役割認識に対する評価により処遇面等の配慮がある。		
<p>安心と信頼に向けた関係づくりと支援</p> <p>1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応</p>						
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)			
				利用者の日々の日常生活パターンの中から希望や困っていることをリビング・居室でのコミュニケーションによって聞き取ることに努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 特に面会時、家族とユニットスタッフとの交流を図り、施設職員を十分理解を願い、気軽に声かけ願える雰囲気作りとスタッフからの声かけを行っている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 本人・ご家族・スタッフを交え、話し合いをする機会をもっている。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) サービス提供に際して、事前の情報特に利用者の趣味・嗜好等に注意し、提供するサービスについて家族と浴そうだんし、スタッフが話し合い工夫した対応をおこなっている。 (外部評価) ご家族と面談し、ご本人の状態や要望等について、ゆっくりお聞きし、事業所を見学してもらっている。		
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 施設行事等に共に参加したり、日常の家事での役割分担等利用者個人能力により担当するなど、互いに支えあって協力しあっている。 (外部評価) 職員は、利用者から励まされたり、料理や味付けのアドバイスをもらうこともある。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 家族の方の施設行事参加等は少ないのが現状です。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 二ヶ月に1回たよりを発行し近況報告をするとともに、日常の様子は面会字に詳しく説明している。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 支援努力は行っているが、十分な支援とはいえない。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 利用者同士が仲良く楽しく過ごせるよう声かけ、チームワークを大切に色々気配りをする。		利用者同士、会話が通じない様子、皆が参加できる音楽等のレクの時間を多く設ける。
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) サービス利用が終了した場合、継続的な関わりを必要とする場合がない。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
<p>.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</p>					
<p>1.一人ひとりの把握</p>					
33	14	<p>(自己評価)</p> <p>一人一人の意見を尊重し、ケアプランを作成、実行するよう努めている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>職員は、日頃から利用者の話をよく聞き、具体的な選択肢を挙げて、希望や意向の把握に努めておられる。</p>			
34		<p>(自己評価)</p> <p>これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている</p>	<p>(外部評価)</p> <p>入居時のアセスメントに職員全員が目を通し、家族来所時の話からも情報を収集している。</p>		
35		<p>(自己評価)</p> <p>暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている</p>	<p>(外部評価)</p> <p>健康状況は朝のバイタルチェックを参考に精神面も考慮し、一人一人に合った声かけをしている。</p>		
<p>2.本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し</p>					
36	15	<p>(自己評価)</p> <p>チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p> <p>(外部評価)</p> <p>職員は、ミーティング時に利用者個々について意見交換を行い、介護計画を作成しておられる。</p>	<p>チームで話し合い、ケアプランを作成しているが、ご家族等の参加は出来ていない。作成後に目をと通して頂、意見を求めることしか出来ていない。</p>		<p>さらに、「ご本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成」という点からも、ご本人・ご家族の意見や希望を十分に採り入れた計画を作成できるよう、工夫を重ねていかれることが期待される。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			利用者の状況変化とともに対応見直しは行っているが、現状に即した新たな介護計画作成は行っていない。		新たな介護計画作成を行うようにしていきたい。
			(外部評価)		
			介護計画の内容について、支援できているか毎日チェックする表を付けておられる。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			利用者ごとのケース記録を記入、職員・ご家族の方が見れるようにしている。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			施設で行える要望には応えている。		
			(外部評価)		
			利用者それぞれのかかりつけ医の受診の送迎、デイサービスのレクレーションへも希望に沿って、参加できるようになっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) 対応しきれていない。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 他の事業所との交流は少ない。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 情報収集・交換程度の交流。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 利用者かかりつけ医の定期診断・往診をしていただき、その都度支持を受けて対応に当たっている。 (外部評価) 協力医は24時間、対応可能となっている。病院受診時には、職員が同行し、医師とお話をされている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) 協力病院にて対応できている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 日頃から利用者の健康状態に注意し、気が付いたことについては、看護師に相談・指示を得て対応している。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 入院時には職員が付き添い(看護師含む)、現状を説明し、早期退院の運びになるようお願いし、退院時には病院での様子を聞き取り、今後の注意点当を支持願うケアにあたっている。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) かかりつけ医よりご家族に説明納得のうえ、職員全員でケアにあたっている。 (外部評価) 看取りについて利用者、ご家族の意向や希望をお聞きし、利用開始時に確認されている。		さらに、職員も一丸となって取り組むためにも、重度化や終末期の支援について、勉強を重ねる機会作りが期待される。
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) かかりつけ医が24時間態勢で、異変があれば、随時対応していただけるようになっている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 利用者家族・施設職員による利用者生活実態を協議、施設対応力で補えないケア部分を十分理解願う、現状維持また機能低下を防ぐ為の対応策をおこない、住み替えによるダメージが起こらないように努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1.その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価)		
			利用者一人一人の性格等を把握し、長い人生経験者として敬意、目線を合わせた話しかけや言葉づかいに注意を払っている。		
			(外部評価)		
			利用者の個人の尊厳やプライバシーについて「権利擁護の行動指針」を作成し、職員に順守するよう指導されている。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価)		
			出来るだけ、スタッフとゆっくり話せる時間をとり、良く聞いたうえで優しくゆっくり説明し、納得願う形で、落ち着き安定した日常生活が送れる支援をしている。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価)		
			好きな場所で、好きなことを行い、自由なおしゃべりで自己表現が行える場所の提供に注意した対応を行っている。		
			(外部評価)		
			ゆっくり食事をされる方にも焦らすことなく、利用者のペースに合わせて、ゆっくり支援されていた。食後も居室で休む方、テーブルで会話を楽しむ方等、思い思いに過ごされていた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 理美容は月1回来所願、利用者の希望により対応願っている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	(自己評価) 食事中に音楽をかけるなどリラックスできる配慮を行っている。 (外部評価) 利用者の希望を聞いてメニューを決めておられる。代表者が釣った新鮮な魚が食卓に上ることもある。調査訪問時、職員は、ゆっくりと利用者のペースに合わせて食事介助をされていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 利用者の状態に合わせた量、調理法を取り入れも風をしている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 排泄チェック表を使用し、個々に合わせたトイレ誘導を行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			入浴時間は体調をみながら行っているが入浴日の時間帯は担当職員に合わせている。		
			(外部評価)		
			入浴剤を使用されることもある。足浴等も支援されている。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			昼夜逆転による夜間不眠などは、無理のない程度で日中に活動するよう声かけを行っている。		
(3)その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			役割分担はありませんが、利用者の状態に応じて清掃や洗濯物たたみ、調理の準備、後片付けなどを行っている。		
			(外部評価)		
			トランプや詩吟を楽しむこともある。居室で携帯電話を利用している方もおられた。		利用者個々の生活歴等も踏まえ、できること・できそうなこと・興味のあることの把握に努め、ご本人の喜びや楽しみの支援を工夫していかれてほしい。
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			ご家族と相談し、小額は持ってもらっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
				日常生活で出来ることは、スタッフと一緒にしてもらっている。	
			(外部評価)		
					職員で協力し合って、利用者が外出できるような機会は作れないだろうか。又、管理者は、ご家族やボランティア等の協力者も増やしたいと考えておられた。
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
				買物・催し物には出かけているが、すべての要望には応じ切れていない。	
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
				手紙については、職員が投函を、電話の時は事務所で話せるように支援している。	
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
				家族・友人との面接や外出も自由にできる。	

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) 理解はしているが、安全確保のため、どうしても必要な時は最低限の対処は行っている。		必要とする人は、ご家族と話し合いして同意書をもっている。
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 日中玄関に鍵はかかっていない、居室はかぎは付いていない (外部評価) 玄関、ユニットの入口に鍵をかけていない。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 日中居室入り口にのれんをして戸を開放していただいたりして、所在の確認や様子が速やかに把握できるようにしている。		ご家族には入り口扉の開放については了承を得ている。
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) 危険な私物は事務所に預かっている。		職員の目の届く場所での使用は許可している。
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) 職員一人一人が事故防止に取り組んでいる。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) マニュアルなどを作成して急変時に対応している。		看護師・主治医と相談しながらマニュアルの見直しを行っている。
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 定期的な避難訓練は行っている。		いざというとき、地域の人々に協力を得られるよう、働きかけが必要と思われる。
			(外部評価) 新しく「防災マニュアル」を作成された。		地域との協力体制作りをすすめていかれてほしい。いざという時に駆けつけいてくれる協力者を増やしていかれることが期待される。又、いろいろな場面を想定しての訓練を重ねていかれることが期待される。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にした対応策を話し合っている	(自己評価) 面会ご家族との話し合いは常に行っている。		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 利用者の体調の変化は、看護師に報告し、スタッフ同士で申し送りを行い速やかな対応している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	(自己評価) 服薬等は看護師がおこなっているが、職員も理解している。		
75		便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる	(自己評価) 野菜や果物の摂取や運動を行っている。		
76		口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている	(自己評価) 毎食後の口腔ケアを行っている。		入れ歯の人には、洗浄剤による消毒を行っている。
77	28	栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	(自己評価) 日々の食事量・水分摂取量をチェック、各人の栄養状態、水分量の個別管理が出来ている。 (外部評価) 献立作成時には、栄養バランスの他に汁物、デザート等、水分の確保についても考慮されている。目盛付きのペットボトルで一人ひとりの水分摂取量を知り、記録されている。		
78		感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）	(自己評価) マニュアルを作成し、仕事前の手洗いやテーブルの消毒、外部からの入所される場合の手の消毒等励行している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている	(自己評価) 定期的な冷蔵庫のチェックや食器乾燥機などの使用、道具類の消毒を行っている。		
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
80		安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている	(自己評価) 花壇の整備で、親しみを持ってもらえるように工夫している。		
81	29	居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価) 無駄な物を置かず利用者が集まりやすい場を作っている。 (外部評価) 中庭には多くの草花が植えられ、共用空間は観葉植物や絵画が飾られていた。		季節を感じてもらえるような空間作りを行う。
82		共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	(自己評価) 話し合う人同士の席の配置を行う。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
				使い慣れた家具等を居宅で使用する。	
			(外部評価)		
			居室に、ご家族やペットの写真を飾り、テレビや冷蔵庫、仏壇を持ちこまれている方もあった。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			早朝(起床前)や掃除時に空気の入替え、食事作り時にも換気を行っている。		
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			利用者自身の出来ることは、見守りや一部介助にしている。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			声かけし、助言や手助けを行っている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんだり、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			日光浴や散歩を行っている。		

V. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ①ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	普段の会話の中で利用者の思い願いを聞き入れる努力をしている。
89	利用者職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) 1 毎日ある 2 数日に1回程度ある ③たまにある 4 ほとんどない	利用者の方々とレクリエーションを行っている。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	車椅子、歩行不安定にて介助の方が多い。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員の声掛けにて家事手伝い、レクリエーション当参加時
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが ④ほとんどいない	申し出る人がいない。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ①ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	毎日看護師が勤務、医師に報告、指示をもらっている。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) 1 ほぼ全ての利用者が ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	要望にはほぼ対応が行えている。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (自己評価) ①ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	面会時には会話、報告を行い。信頼を深めている。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに ④ほとんどない	家族の方しか来所がない。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を○印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97	運営推進会議を通して、地域住民や地元 の関係者とのつながりが拡がったり深ま り、事業所の理解者や応援者が増えている (自己 評価) ③あまり増えていない 1 大いに増えている 2 少しずつ増えている 4 全くいない	
98	職員は、生き活きと働けている (自己 評価) ③職員の1/3くらいが 1 ほぼ全ての職員が 2 職員の2/3くらいが 4 ほとんどいない	
99	職員から見て、利用者はサービスにおお むね満足していると思う (自己 評価) ②利用者の2/3くらいが 1 ほぼ全ての利用者が 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	
100	職員から見て、利用者の家族等はサービ スにおおむね満足していると思う (自己 評価) ②家族等の2/3くらいが 1 ほぼ全ての家族等が 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
 (この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)